

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0129
施設名	椎名町ひまわり保育園
施設所在地	豊島区南長崎3-35-8
法人名	社会福祉法人 育和会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

砂と水の感触を楽しみながら子ども同士の関りを促していく。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など) 園庭の砂場を遊びやすく整備し、その環境を活かして子どもたちの遊びの広がりを見る

2. 活動スケジュール

天候や子どもたちの「やりたい」に合わせて利用クラスを決めて進めていく。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具) 園庭がフラットになるよう工事をし、砂場の用具を購入した。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

砂場に大きな穴を掘り、水を友だちと協力して運び、次の穴につなげるなど大掛かりにイメージを共有して作っている。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

砂が増え「土がいっぱいだ～」と喜んで遊びだしました。大人と作った山は工事現場のイメージになり「工事現場だよ」と1人が言うと「車が通るんだよ」と他の子どもも車を持ってきて走らせて遊んでいます。車を走らせて砂が崩れていくのも楽しくて「崩れた～！」と大喜びでした。(2歳児)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

3歳児がやろうとしていることにきがついた5歳児が手を貸したり、大きい子の遊び様子をまねて自分たちのやりたいことに活かす3,4歳児の様子も見られた。大人がおしえることは簡単だが、失敗したり、気が付いてやってみる試行錯誤が子どもたちの力になっている。また、続きのできる園庭だからこそその遊びの継続ができるのがありがたい。